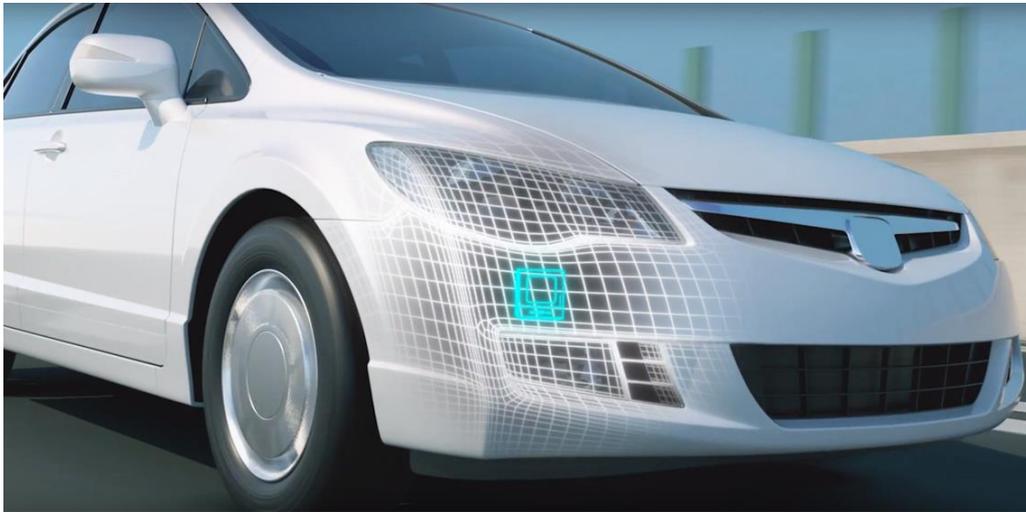


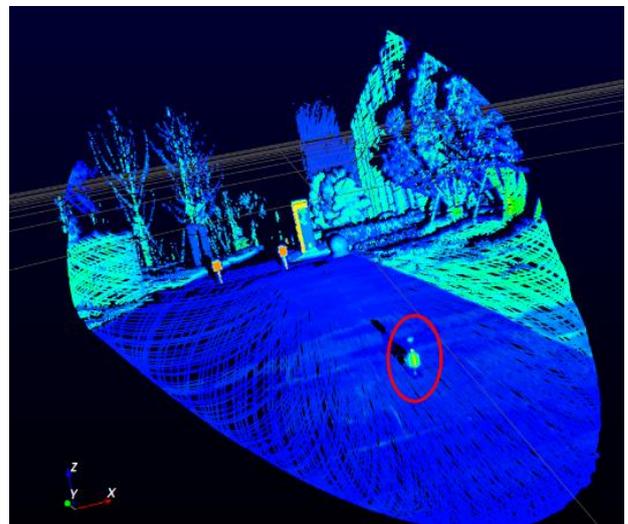
DJI の測域センサー「Livox」製品の取り扱いを開始



SB C&S 株式会社は、DJI JAPAN 社の高精度・高品質の測域センサー「Livox」製品の取り扱いを開始します。

測域センサーは、自動車の自動運転において「目」の役割を担う重要なセンサーです。近年、自動車の自動運転だけではなく、ロボットの自律走行や建設機械、ドローンと組み合わせて使用する 3D マッピング、既存のセキュリティシステムの代替としても注目されています。

DJI の「Livox」製品は、独自の技術により隅々までスキャンが可能で、高度なアルゴリズムから物体の反射率をより細かく認識することができます。また、量産化の成功により、低単価での製品化を実現しています。



【製品概要】

MODEL	Mid-40	Mid-100	Horizon	Tele-15
				
測定距離	90m @ 10% 反射率 130m @ 20% 反射率 260m @ 80% 反射率	90m @ 10% 反射率 130m @ 20% 反射率 260m @ 80% 反射率	90m @ 10% 反射率 130m @ 20% 反射率 260m @ 80% 反射率	180m @ 10% 反射率 250m @ 20% 反射率 500m @ 80% 反射率
水平FOV	38.4°	98.4°	81.7°	15°
垂直FOV	38.4°	38.4°	25.1°	15°
点数/秒	~100,000	~300,000	~240,000	~240,000
寸法	88×69×76 mm	142×70×230 mm	77×115×84 mm	122×112×95mm
重量	760 g	2,200 g	950g	1,600 g
安全等級	IEC60825-1 Class 1	IEC60825-1 Class 1	IEC60825-1 Class 1	IEC60825-1 Class 1
IP等級	IP67	IP67	IP67	IP67

【価格（税抜き）】

- Mid-40 7万 445 円
- Mid-100 17万 9,182 円
- Horizon 9 万円
- TeLe-15 未定（2020年4月出荷開始予定）

【製品の詳細とお問い合わせ】

SB C&S 株式会社 「DroneBank」 (<https://dronebank.jp/>)

Livox について

Livox は、世界的なドローンメーカーの DJI がさまざまな用途向けに開発した高性能 LiDAR[※]センサーです。独自の非反復スキャンパターンは、リアルタイムで正確な情報を提供し、コンパクトなサイズでユーザーは既存の製品設計に簡単に組み込むことができます。自動運転はもちろん、AGV や高精度 3D マッピング、セキュリティ管理など、様々な分野でサポートできると期待されています。

<https://www.livoxtech.com/jp>

※ LiDAR（ライダー）は、ターゲットにレーザ光を照射してターゲットまでの距離を測定する測量方法です。もともと光（light）とレーダー（radar）を混ぜた造語です。

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、このお知らせに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。
- プレスリリースに掲載されている内容、サービス/製品の価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、プレスリリースにおける計画、目標などはさまざまなリスクおよび不確実な事実により、実際の結果が予測と異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。